

令和3年12月9日
平塚信用金庫

報道関係各位

平塚信用金庫全店で食品の寄附運動「フードドライブ」を実施

～ 食品ロス削減のために地域の皆さまと連携して SDGs に取り組みます ～

平塚信用金庫(本店:神奈川県平塚市、理事長:石崎明)は、食品ロス削減等の社会的課題解決に向けた SDGs の取り組みとして、家庭や企業から食品を持ち寄り、フードバンクを通じて食の支援が必要な方に届ける運動「ひらしんフードドライブ」を令和3年12月15日(水)～令和4年2月18日(金)の期間で実施いたします。

【平塚信用金庫ホームページ】<http://www.shinkin.co.jp/hiratuka/>



実施内容

(1) 期間

令和3年12月15日(水)～令和4年2月18日(金)

(2) 場所

平塚信用金庫本支店 24 店舗ロビー

【店舗一覧】<http://www.shinkin.co.jp/hiratuka/retail/index.html>

(3) 受付する食品

2ヶ月以上賞味期限が残っている常温保存可能な食品

【提供食品例】

穀類(お米、麺類、小麦粉等)、お中元・お歳暮、保存食品(缶詰、瓶詰)、飲料、調味料(みりんは不可)

【受付できない商品例】

アルコール類、生鮮食品、冷凍・冷蔵食品、外装が破れているもの等

(4) 寄贈先

子ども食堂や生活困窮者の支援及び食品ロスの削減等に取り組む「公益社団法人フードバンクかながわ様」及び「NPO 法人フードバンク湘南様」に寄贈します。



取組に至った背景

(1) 食品ロスの削減

まだ食べられるにも関わらず捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」は神奈川県推計で 49.9 万トン（平成 30 年度）発生しています。そのうち 22.2 万トンが家庭で発生したものであり、一人ひとりが食べ物を無駄にしないための取組みを行うことが求められています。



(2) 食べ物を必要とする方々への支援

厚生労働省の調査（2018 年）では、国民の 15%が貧困状況にあるといわれる中、経済的な格差の拡大に加え、地域コミュニティや家族関係の変容により、子どもや高齢者の貧困化・孤立化が進んでいます。コロナ禍の影響もあり「食の支援」を求める方は増加し、支援の必要な状況が続いています。

※これらの背景より、フードドライブは SDGs の具体的な取組みであると考え、平塚信用金庫全体で役職員の食品寄附や地域の皆さまへの広報・周知に努めて参ります。



TRIbank Hiratsuka
平塚信用金庫

フードバンクかながわ

特定非営利活動法人
フードバンク湘南

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【本件についてのお問合せ先】

平塚信用金庫 営業統括部

地域・経営サポート課 担当:佐竹

TEL: 0463-24-3031 (平日 9:00~17:00)

ご家庭で眠っている食品のご提供

実施中

フードドライブ

2021年

2022年

期間

12月15日(水)~2月18日(金)

場所

平塚信用金庫 本店・支店の各店舗

フードドライブは、家庭で眠っている食品をご提供いただき、フードバンクを通して、食べ物に困窮する家庭や施設に届けます。食を通じた分かち合いをすすめ、食品ロスをなくす運動です。

フードドライブにご協力をお願いします。



提供できる食品

- 常温で保存できるもの
- 開封されていないもの
- 賞味期限が明示され、残り2か月以上あるもの

喜ばれる食品

主食になるもの……お米・麺類（ソーメン・パスタなど）
栄養補助食品、カップめんなど
おかずになるもの…惣菜の缶詰・のり・お茶漬け・レトルトカレーなど
その他……お菓子・ベビーフード・ミルク・フルーツの缶詰・飲料・調味料・食用油など

寄贈された食品の管理と活用

寄贈された食品は、フードバンクかながわで管理し、行政・社協の相談窓口、地域のフードバンク等を通じて食料を必要とする人や、子ども食堂・母子支援施設などに届けます。フードバンクかながわは、神奈川県が生協・労働団体・JA・市民団体12団体により設立され食料支援活動を行っています。



ご注意ください

提供できない食品

- ◆ アルコール類（お酒・みりんなど）
- ◆ 生鮮食品・冷凍・冷蔵食品
- ◆ 賞味期限の記載がないもの（お菓子の小袋などご注意ください）
- ◆ 賞味期限2か月未満のもの
- ◆ 外装が破れているもの

フードバンクとは

「フードバンク」とは、品質に問題ないものの、やむなく捨てられてしまう食料を無償で提供していただき、行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて、食べるものがなく困っている方へお渡しする活動です。1950年代に米国で生まれ、日本でも各地で広がっています。

専用回収ボックス

お問い合わせ

公益社団法人フードバンクかながわ

〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 2-4-45 TEL 045-349-5803 FAX 045-349-5804

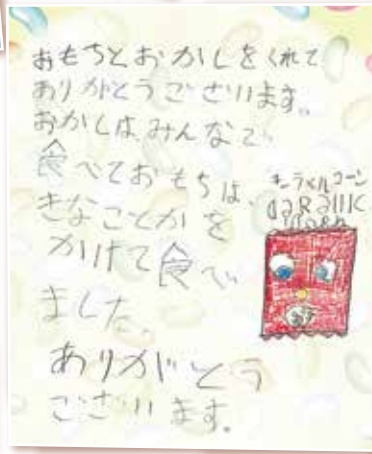
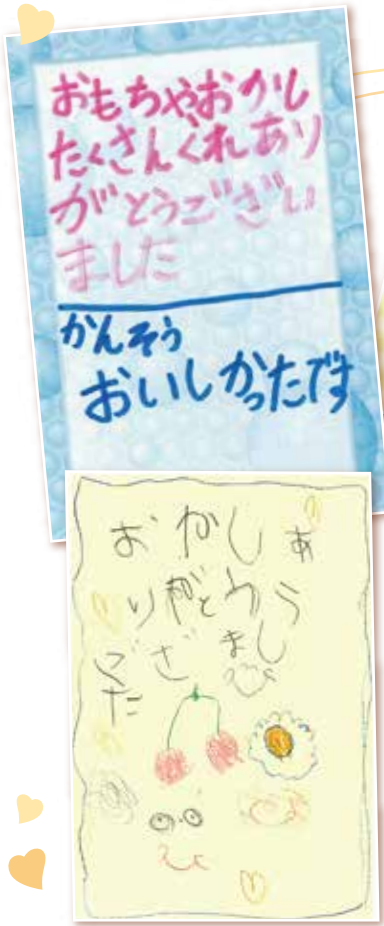
info@fb-kanagawa.com

フードバンクかながわ

検索

食支援を受けた方から届いた

たくさんのありがとうの声



中学生の子どもにおにぎりですが、お昼ごはんを持たせてあげられるようになりました。それまでは保健室に行ったり、トイレに行ったりしていたそうです。子どもも毎日うれしそうに学校に行くようになりました。

お米をいただけるようになってから、炊飯器の中にご飯がある状態になりました。子どもはそれがうれしくて、しょっちゅう炊飯器を開けて確認しています。子どもの笑顔も見られるようになりました。

(大学院1年生より) 正直に言うと、食品をもらうことに恥ずかしい気持ちで一杯でした。(配ってくれた) 皆さまの顔も見られなかったのですが、「頑張ってるね!」と笑顔で言っただけ、涙が出そうになりました。

フードバンクかながわのしくみ

イメージ図

